

最初のお話をします。

私は、音楽が好きであります。ですので、よくコンサートに行きます。時には、スポーツの試合を見に行くこともあります。そのような場合には、事前にチケットを買うのでありますが、人気のあるものは売り切れてしまうことがあります。つまり、それだけたくさんの人たちが、そういったイベントに行きたいと思っているのであります。しかし、そのような気持ちは利用してお金もうけをしようとする行為が、以前から問題になっていました。

それは何かといいますと、イベントが開かれる会場の前でチケットを売るといったものであります。しかも、定価よりも高く売るのであります。つまり、お金をもうけるために、事前にチケットを定価でたくさん買います。そして、それを高い値段で売るといふことであります。

このような行為は、これまでは自治体の条例で禁止されてきました。しかし、それがインターネットでやり取りされるようになりまして、条例では取り締まることが難しくなっております。その結果、お金もうけをしようとする人たちがチケットを買い占めまして、本当に行きたい人が行けないということが問題となってきたのであります。

そこで、数年前のことになりましたが、国は、このような行為を禁止する法律を作りました。その内容を簡単に説明します。まず、この法律の対象となるチケットには、人に売ってはいけないということが書いてあります。このような

チケットを買うときには、名前でありますと連絡先の確認が必要になります。一緒に行く人の分をまとめて買うときは、それぞれの名前などにも必要な場合があります。また、会場に入るときに、本人であるかどうかをチェックされることもあります。このようにして、不正なやり取りができないようにしました。その上で、違反した場合には罰則もつけたのであります。

そうはいいまして、高くてもいいからチケットを買いたいという人がいるかもしれませぬ。しかし、不正なやり取りで手に入れたチケットでは、会場に入れない可能性ががあります。また、代金を振り込んだのに、チケットが届かないといったようなことも起こっているそうでもあります。ですから、こうしたものは買わないように注意してほしいと思います。

では、定価でチケットを買ったとしても、急に予定が入って行けなくなったというような場合はどうすればよいのでしょうか。そういうときは、そのイベントを運営する会社などで対応してくれまます。ですので、誰かに売るといふことは考えないようにしましょう。

イベントを開催する人たちは、みんなにいいものを届けたいと思っています。そして、それに見合った金額を設定しているのであります。ですから、私たちも、定価でチケットを買って楽しむべきであると思うのであります。

次のテーマに入ります。  
皆さんは、事故などで助けが必要となったと

きに、どこへ電話をしますか。まずは、警察にかけると思います。また、けがや火事などの心配がありましたら、消防に電話をすると思います。これらの電話番号は、実際に使ったことがある人も多いのではないのでしょうか。

私も、初めて覚えた電話番号はこのようなものであります。いざというときのために必要なものではありませんが、それ以上に覚えやすかったのであります。なぜかといいますと、これは、ほかのものと違いまして、使われている数字が三つだけだからであります。

こういった電話番号は、先ほど述べましたように、緊急のときに使用するものであります。ですので、簡単につながるようになっているのであります。皆さんも、必要があるときには、ためらわずに使ってみてください。

ところで、このほかにも、三つの数字だけがかげられる電話番号があります。調べてみましたら、私が想像していたよりもたくさんあったのであります。皆さんはどれくらい知っていますか。

例えば、海で起きた事件や事故などを見かけた場合は、海の警察と呼ばれるところに連絡します。また、災害のときに伝言を残すことができるものもあります。それから、天気予報でありますとか、現在の時刻を調べるといったものもあります。これらは、全て三つの数字でかけられます。

さて、これまで述べました電話番号は、あることが共通しています。それは、いずれも数字

の一から始まっているということでもあります。なぜそうなっているかといいますと、この電話番号が導入された当時の電話が関係していると言われています。その電話は、必要な数字を押せばつながるというものではなかったのです。すなわち、一という数字が最初にあるものは、とてもかけやすい電話番号だったのであります。また、三つの数字だけでつながりませんでした。電話番号を間違えにくいということもあつたようでもあります。それに加えて、これは一から始まるので、特別なサービスであることが伝わりやすいということも、理由の一つと言われているのであります。

そのほか、困ったときに相談できる窓口にもこれが使われています。例えば、電話がつかないといったようなときであります。このようなときでも問合せができるのであります。また、最近では、買物などでの商品やサービスに関することありますとか、子供に関して話を聞いてほしいというときのものもあります。これらも、簡単にアクセスできるようにしているのであります。

このように、数字の一から始まる電話番号はたくさんあります。いずれも私たちの生活に役立ちますし、暮らしが便利になると思います。皆さんも、どのようなものがあるかということ調べてみてはいかがでしょう。

最後に、宇宙に関するお話をしたいと思えます。

最近のことではありますが、ニュースなどを見

ていますと、宇宙についての話題が多いと感じます。特に、旅行をするために、一般の人が宇宙へ行くというものであります。

しかし、そこではあることが問題となつていきます。それは、ごみの問題であります。あれだけの広い空間で、なぜごみが問題となつていくのでしょうか。そのことについて調べてみましたので、これから紹介しようと思えます。

私たちは、自分たちの生活がよりよいものとなるよう、様々な研究を行つていきます。その中の一つが、宇宙開発と呼ばれるものであります。例えば、人工衛星を使って地球を観測することで、災害などへの対応ができるようになるのであります。

ところが、そのような人工衛星は、使い終わると宇宙にごみとして捨てられるのであります。ほかに、人間が宇宙へ行くために使つたものなどをごみとして捨てられているそうでもあります。これが年々増え続けていまして、問題となつていくのであります。

こういったものがあると何が問題かといいますと、今使われている人工衛星などに衝突してしまうおそれがあるのであります。また、実際にぶつかってしまった例も報告されています。たとえ小石くらいのものでありましても、ぶつかりますと大きな被害を与えたりというふうにも言われています。ある宇宙飛行士によりまずと、こういったごみの衝突は常に起きていくそうでもあります。ほかに、ごみが地上に落ちてくるおそれがあるという指摘もされているとのこと

であります。

しかし、この問題を解決する方法というのは、まだ整っていないのであります。もちろん、いろいろな国や企業におきましては、既に様々な取組が始まっています。どのようなものかといいますと、ある国では、人工衛星を使ってごみを集める実験をしています。また、ある企業では、ごみにつからないようにするための技術の開発を行つているということでもあります。

こうしたことを行いまして、ごみを回収したり、衝突を防いだりしようとしているのであります。実は、このような問題は、地球温暖化の問題と似ているというふうに指摘する人もいます。

つまり、地球全体で取り組まなければいけない問題ということでもあります。このままごみが増え続けますと、先ほど述べたような宇宙開発が難しくなってしまうかもしれません。そこで、地球で行っている環境保護と同じ仕組みを用いまして、宇宙の環境保護を行つてはどうかと提案をしている人もいます。そして、宇宙にあるごみを減らしまして、安全に活動できるようにするという取組であります。

このように、みんなが知恵を出し合ひまして、誰もが宇宙へ行ける時代に備えていってほしいと思うのであります。(了)